

平成24 年度（ 23 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 平成 24 年 10 月 2 日

1 事務事業 の 現状 (DOC)	事務事業名 No. 560110 障がい者歯科保健事業		主管課名 健康推進課								
	この事務事業の位置		課長名 加納 公明								
	政策	誰もが健康で生きがいのある暮らし									
	施策	生涯健康で安心して暮らし続けられるまち									
	基本事業	成人保健対策の充実									
	(1)事業の概要										
	知的障がい者授産施設「しおみの丘」通所者に対し、個別ブラッシング指導及び歯科保健指導を実施する。 また、豊田加茂歯科医師会が実施する障がい者歯科医療推進事業（障がい者社会福祉施設における歯科健診事業）に対し補助をする。			(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) … 数値は(9)							
				名称	単位						
				実施した時間	時間						
				指導を実施した歯科医師・歯科衛生士の延人数	人						
			補助対象施設数	か所							
			その指標								
(23年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)		1 歯科保健指導：知的障がい者授産施設「しおみの丘」に歯科医師および歯科衛生士が出向き、個別で歯垢染め出し・ブラッシング指導等を通所者に実施。歯科医師・歯科衛生士による全体指導を年1回（2月2日）、障がいの重いグループに対し、年6回（奇数月）歯科衛生士による指導を実施。 2 補助金： 歯科医師会からの補助金交付申請受付（8月） 「しおみの丘」にて歯科健診実施（9月8日） 実績報告ならびに請求書の受理（9月末） 補助金の支払い（9月末）									
24年度計画	前年と同様 変更あり	変更内容	知的障がい者授産施設「さくらの丘」開所に伴い、歯科健診・歯科保健指導を2施設で実施								
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)			(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) … 数値は(9)								
知的障がい者授産施設通所者			名称	単位							
			通所者の人数	人							
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)			(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) … 数値は(9)								
自分の口腔内に関心を持ってもらう			名称	単位							
			歯科健診および保健指導を受けた延べ人数	人							
(4)結果(上位基本事業の意図：基本事業にどのように貢献するか)			(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) … 数値は(9)								
健康に暮らしてもらう			名称	単位							
			健康づくり事業の延参加者数	人							
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標											
指標	年度	単位	22年度実績値	23年度実績値	24年度計画値	25年度目標値	26年度目標値	27年度目標値			
(5)の活動指標		時間	20	15	18	18	18	18			
		人	28	23	36	36	36	36			
		か所		1	2	2	2	2			
(6)の対象指標		人	53	51	55	60	65	70			
(7)の成果指標		人	145	125	237	252	257	262			
(8)の結果の成果指標		人	578	1,454	1,300	1,300	1,300	1,300			
(10)予算費目		会計	01 一般会計			款	04	項	01	目	02
(11)コスト		年度	22年度実績値	23年度実績値	24年度計画値	25年度目標値	26年度目標値	27年度目標値			
事業費(決算又は予算額)		単位	115	161	323	323	323	323			
A	財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0			
		県支出金	千円	0	0	0	0	0			
		地方債	千円	0	0	0	0	0			
		その他	千円	0	0	0	0	0			
		一般財源	千円	115	161	323	323	323	323		
人件費B		千円	340	145	155	155	155	155			
正職員従事時間×人数		時間×人	80 × 1	16 × 2	17 × 2	17 × 2	17 × 2	17 × 2			
正職員以外の人件費		千円	44	24	27	27	27	27			
その他費用C		千円	21	0	0	0	0	0			
トータルコストA+B+C		千円	476	306	478	478	478	478			
単位あたりコスト(トータルコスト/(6)の対象指標)		千円/ 人	9	6	9	8	7	7			
		千円/									
		千円/									

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名 No. 560110 障がい者歯科保健事業	
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？ 歯科保健指導は平成11年度、歯科健診はH23年度 から	(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？  事業を実施するようになってから、かなりの通所者の口腔に対する意識が向上したため、事業を継続して実施して欲しい旨の要望が施設および家族からあるため必要。
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？ 「通所者の口腔内状態が悪いため、歯科保健指導を実施して欲しい」と家族や施設職員から要望があったため。また、豊田加茂歯科医師会からの要望で歯科医師会が実施する「障がい者歯科医療推進事業（障がい者社会福祉施設における歯科健診事業）」に対し補助を開始	
	(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？ 変化していない 変化し通所者および職員の意識は向上し、口腔内状況は改善されている	

3 評価（SEE）	目的 妥当性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？ また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務 →	根拠法令	法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する
			自治事務 →	根拠法令	みよし市障がい者福祉計画（サポートプランみよし）
				この事務を行う根拠又は理由	計画に「障がいのある人の生活の質の向上を図る」とあり、障がい者を含む市民全体の歯科保健指導に取り組む。
		(2)この事業の意図は結果（基本事業の意図）に結びつきますか？	結びつく →	理由	
			結びつかない →		
	有効性	(3)対象を見直すこと（対象の拡大又は縮小）はできませんか？	できる → 拡大 →	内容	
			できない → 縮小 →		
	効率性	(4)意図を見直すこと（意図の追加・拡充（意図の段階は正しいか）又は絞込み）はできませんか？	できる → 追加 →	内容	
			できない → 絞込み →		
	公平性	(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい →	理由又は内容	
		多少影響がある →			
		影響はない →			
改革改善案	(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？ 1-(7)の成果指標を向上させることはできませんか？	できる →	理由又は内容	現在、当日欠席した人を除いて、通所者全員が健診や指導を受けているため、現状維持とする。	
		できない →			
改革改善案	(7)類似又は関連する事業はありませんか？ また、類似事業との再編で費用対効果が向上しませんか？	ある → 庁内事業 →	類似事業名	ある → 内容	
		ない → 庁外事業 →			類似事業との再編の可能性
改革改善案	(8)現在の成果水準のままでは事業費を削減する方法はありませんか？（仕様や工法の変更、住民の協力など）	ある →	内容		
		ない →			
改革改善案	(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？（従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？）	ある →	内容		
		ない →			
改革改善案	(10)受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	ある → 現状で適正 →	内容		
		ない → 検討が必要 →			

4 改革改善案（PLAN）	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
		コストの方向性	維持	事業費の方向性	維持	成果の方向性	維持
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど						